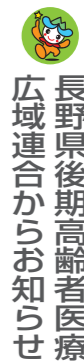


## お知らせ



長野県後期高齢者医療  
広域連合からお知らせ

長野県歯科医師会の協力の  
もと、歯科検診を実施しま  
す。これは、口腔機能の状  
態を把握し、口腔機能維持・改  
善を図ることに、健康を  
維持・促進し、生活の質の向  
上を目指すことを目的に行  
うものです。

**対象者** ●平成26年度中に75  
歳になった方(対象者には7  
月中旬に案内通知が郵送され  
ます。)

長野県後期高齢者医療  
広域連合給付課給付係  
☎026・2269・5320

## スポーツ

社会体育館

☎79・4922

- 少年バレーボール教室  
○7/17金 ○7/24金  
○7/31金 ○8/7金  
午後6時30分
- 村民スポーツ祭  
○7/18土 午後6時
- 少年バスケットボール教室  
○7/25土 ○8/1土  
○8/8土 午後6時

- 教育長杯ソフトボール大会  
○7/20日 午後7時20分  
○7/21日 ○7/22日  
午後7時45分 小学校校庭
- 筋力アップ教室  
○7/30日 午後7時30分
- 利用者会議  
○8/9日 午後7時30分
- 野球選手権大会  
○8/15日 午前7時
- 深山グラウンドほか

## カルチャール

中央公民館

☎79・7940

- あひるクラブ④  
○7/22日 午前10時
- 魚のつかみ捕り大会  
○7/25日 午後1時
- 保育園南阿久川
- 口語短歌入門教室  
○7/28日 午後1時
- ジュニア教室  
○7/29日 ○7/31日  
○8/4日 ○8/10日
- 山歩き講座③  
○7/30日 午前10時
- はらむら塾⑤  
○8/6日 午後1時30分
- 八ヶ岳美術館
- 夏休み映画会  
○8/7日 午前10時

## 相談会

秘密厳守  
相談無料

■心配事・結婚相談所 ☎79-7228  
◇日時/7月19日(日)、8月2日(日)  
午後1時30分～午後6時  
◇場所/老人憩の家(今後移転予定)  
◇担当/心配事・結婚相談

■出張年金相談 ☎23-3661  
◇日時/8月5日(水)  
午前10時～午後3時  
◇場所/富士見町役場  
◇担当/岡谷年金事務所職員

■税務相談所 ☎予約28-6666  
◇日時/8月12日(水)  
午前10時～正午  
◇場所/下諏訪商工会議所会館2階  
◇担当/関東信越税理士会諏訪支部の税理士  
※事前に電話でお申し込みください。

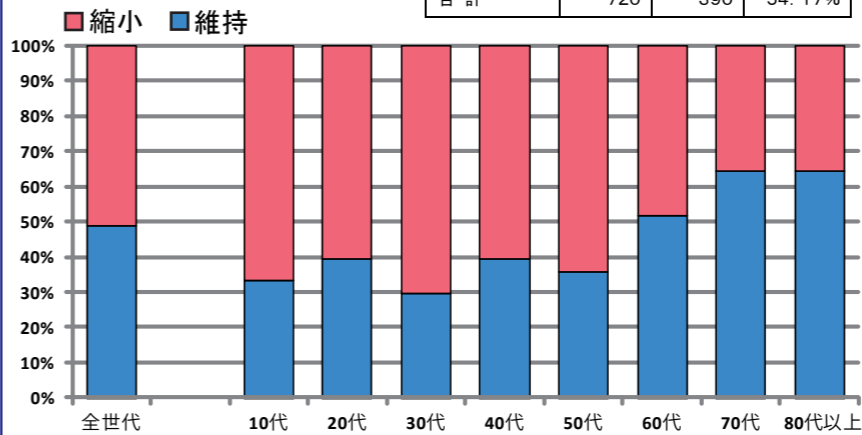
■交通事故巡回相談 ☎予約57-2092  
◇日時/8月13日(木)  
午前10時～午後3時  
◇場所/諏訪地方事務所  
◇担当/長野県交通事故相談所松本相談所  
の交通事故相談員

## 原村医療費特別給付金制度のあり方に関するアンケート結果

無作為に抽出した18歳以上の住民720人を対象に行った、制度の見直しに関するアンケートの結果をお知らせします。ご協力ありがとうございました。

維持と言っている方の中にもその他の意見で「財政の許す限りとし、支給対象年齢の引き上げ等、何らかの見直しもやむを得ない」と回答しての方が多いです。原村医療費特別給付金制度あり方検討委員会では、アンケート結果を参考に検討しています。

年代	配布数	回答数	回収率
10代(18・19)	20	3	15%
20代	100	29	29%
30代	100	36	36%
40代	100	45	45%
50代	100	61	61%
60代	100	68	68%
70代	100	70	70%
80代以上	100	58	58%
回答者不明		20	
合計	720	390	54.17%



問 保健福祉課医療給付係  
電話79-7925(直通)

## おらが村の足跡 4 ～大きな縄文土器～

教育課文化財係 ☎79・7930 (直通)

前回紹介した居沢尾根遺跡の把手の付いた土器が出た家の跡からは、大小様々の大きさをした土器が出土しています。今回はこの家から見つかった最も大きな土器を紹介します。

大きなものが作られています。紹介する土器は、縄文時代中期の中頃の土器で、口径29cm、高さが60cmの胸部が膨らんだ樽の様な形をしています。土器の正面には粘土土ひもを貼り付けて、十字の形を模り、器面には縄を撚ったものを転がして付けた縄文がみられます。大きな土器も煮炊きとして使われていました。

ドングリやトチなどの堅果類を大量にアク抜きをする際に使用したり、集落の人々が集まった際に料理を作る時に使用していたのかもしれない。実際にはどの様な時に使われていたのでしょうか。

現在、役場1階の村民ホールに展示してありますので、役場にお越しの際は、ぜひご覧ください。

教育課文化財係 佐々木潤



## COLUMN 村長ぎよしの 高原の風 Vol. 47



原村の人口は昨年中に18人増加しています。長野県が公表している人口増減によりみると、2014年中に県人口は1万2059人減っています。その中であって軽井沢町、御代田町、南箕輪村、白馬村と原村の5町村だけが人口を増やしています。嬉しいことです。

増えた所を見ますと大きな市ではなく、何れも自然豊かな町や村です。そういう所が現在は住み易いと思われているのかも知れません。原村が住民意向を捉えて合併しないと決めた時、小さな自治体の住民自治の濃密さと共に、私は人口を増やすことで村の隆盛を計らなければならぬと考えました。予定どおり人口は増えてはきましたが、今後は経済成長の伸びの止まりと、人口減少社会の到来で、それは難しくなりました。それで

も減るのではなく僅かでも増えてくれることは有難いこととして、原村の自然環境の豊かさや美しさ、生活し易い諸施策は誇りとしなければなりません。

魅力のある村、夢のある村、成長する村は、住む人が皆で作って行かなくては実現しません。私がよく言う遠くを見る目と近くを見る目が必要になります。原村は「小さくても輝く自治体フォーラムの会」に参加しています。政策研究の面でそれぞれの地域での、似たような自治体の取り組みは、目を離らせるものがあり、自立の地域づくりの大切さに自信が湧きます。これから加盟しようとしています。「日本で最も美しい村連合」は厳しい審査を通らなければなりません。原村の美しい景観と歴史的な地域資源を守って、田舎らしい原風景を強調することにより地域づくりを進め、観光や移住の人を増やそうとするものです。

原村の現在の合計特殊出生率は1.55です。人口の自然動態では、人口の維持は出来な数字です。国の行う地方創生も詰まるところは人口問題です。持続する村の繁栄を皆で作って行きたいですね。